

平成17年度 第5回 北九州市地方独立行政法人評価委員会

(議事要旨)

1 日時：平成17年10月20日(木) 14:00～16:00

2 場所：市役所庁舎 5階 特別会議室A

3 出席者：

委員(五十音順)

・石田委員長、片山委員、城水委員、中島委員、福地委員

市側

<総務市民局>

・梅本経営企画室長、坪根経営企画室主幹 他

4 議題

(1) 評価に関する論点整理(審議)

(2) 国立大学の評価方法等について(事例検討)

(3) その他・今後のスケジュールについて

5 議事 (要旨)

石田委員長	<p>(1) 評価に関する論点整理 (審議)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 評価委員会は、これまで中期目標、中期計画について審議を行ってきました。また、今回は、大学の年度計画の報告を受けるとともにキャンパスの視察を実施しました。 ・ 今回からは、「何を評価するのか、どう評価するのか」あるいは「何のために評価するのか」という評価に関する考え方の大枠の論点整理を行いながら議論を深めていきたいと考えております。委員の皆様方どうぞ活発な意見等をよろしくお願いします。 ・ では、まずは、事務局から論点整理のために作成した「基本的な考え方(案)」について説明をお願いします。
事務局	事務局より資料について説明
委員長	<ul style="list-style-type: none"> ・ まず、基本的な事項について、いくつか確認しておきたいと思います。 ・ 一つ目は、教育・研究に関する専門的見地からの評価については、認証評価機関も行うということですが、認証評価機関の評価はどのように行われるのですか。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・ 認証評価機関は、教育研究・施設・設備、管理運営面などを総合的に評価する機関です。独立行政法人化した大学は、法律上5年以内に認証評価機関の評価を受けることになっており、特に教育研究については専門的見地から評価を行う機関として考えられています。したがって、中期目標終了時点では、認証評価機関の評価を踏まえて評価を行う必要がありますが、年度の評価に当たっては、当委員会の評価が先行することになります。また、北九州大学に関しては、大学側がいくつかある認証評価機関のうちどこを選択するかはまだ未定であります。
委員長	<ul style="list-style-type: none"> ・ 当委員会では、当面は年度の評価をどうするかということに絞って議論するということが宜しいですね。また、当委員会が毎年度評価したものを積み上げていながら、中期目標終了時点での評価をどのように行うか考えていこうと、こういうことが宜しいですね。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・ そういうふうに考えています。
委員長	<ul style="list-style-type: none"> ・ 二つ目は、当評価委員会は、大学の自己評価及び自己点検に基づき評価

	<p>を行うということで考えていこうということで宜しいですか。</p>
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・ 独立行政法人化が先行している国立大学の事例を参考にすれば、大学の自己評価に基づき評価を行うということでよいのではないかと考えています。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・ 当評価委員会が評価する対象は何ですか。大学運営や教育は何をどう評価するのですか。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「各事業年度における中期計画の実施状況について調査・分析し、各事業年度の業務実績全体について総合的な評定を行う」(法第28条第2項) ことになっています。また、大学運営や教育など計画の各項目ごとに記載された大学の自己評価に基づき、その進捗度を段階別に評価するという考えは如何でしょうか。
委員長	<ul style="list-style-type: none"> ・ 国は、約90の法人を横並びで比較・評価可能ですが、市立大学は、市と1対1ですから相対的な比較は困難だと思われれます。むしろ市立大学は、社会貢献という観点から地域への貢献を重視していくことが大切ではないでしょうか。 ・ また、それぞれの委員は、社会性や公共性といった視点、財務や会計的な視点、あるいは教育・研究の質といった視点など、各委員の専門性が発揮しやすいようある程度役割分担も意識して評価を行うということで宜しいのではないのでしょうか。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・ 年度計画の各項目ごとに段階別評価を行うということですが、もう少し大きな括りで評価してもいいのではないのでしょうか。各項目ごとに評価する必要はないのではないのでしょうか。
委員長	<ul style="list-style-type: none"> ・ 次の議題で国立大学の事例検討を予定していますので事務局からも説明があるかとは思いますが、国立大学が独立行政法人化されてから初めての評価が実施されました。国の評価委員会の方法では各分野の項目別に年度の進捗状況に対する段階別評価が(「順調」「計画を上回る」「不十分である」など)行われておりました。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・ 結果的に、大学にかなりの負担を強いることになりませんか。

事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・ できる限り大学の考え方を事前にお聞きして、当委員会の考え方との整合性を図りながら過重な負担にならないよう配慮が必要であると考えています。
委員長	<ul style="list-style-type: none"> ・ 認証評価機関や他大学の評価に関する取組み等について実際に携われた経験から何かご意見等はありませんか。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・ 高専の認証評価機関は、教育・研究の質の向上という専門的見地からの評価のほか財務関係の評価も行っております。その際は、やはり横並びで評価を行うということもやっていました。県立大学では富山県立大学、高知工科大学の外部監査などに携わりましたが、各大学は、大学の特色をいかに出すかということに視点を置いて取組まれておりました。
委員長	<ul style="list-style-type: none"> ・ 大阪市立や横浜市立などの取組みも参考になるのではないのでしょうか。また、評価については初年度になりますから大学の状況もよく知った上で評価することが大事ではないのでしょうか。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・ 年度計画の項目を見ると、やはり短期で効果が出るもの、例えば学長・理事長のリーダーシップによる機動性の発揮など、即効性の高いものが初年度には掲載されているように見受けられます。
委員長	<ul style="list-style-type: none"> ・ まずは、大学の現状を十分に把握することが大切だと思います。大学の自己評価や自己点検のあり方について一度お話を伺えれば宜しいのではないかと思います。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・ 自己評価や自己点検については、現在、大学が検討中であります。大学の自己評価や自己点検は、当委員会の評価とも整合性が図られていることが好ましいと考えております。今回は、評価のあり方について論点を整理するという議題であることから、評価される立場の大学をお呼びするのは差し控えましたが、大学の自己評価や自己点検についての考え方をお聞きする場は是非必要であると考えており、その機会を次回ぐらいに設けたいと思います。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・ 認証評価機関についてもう一つ申し上げますと、認証評価機関が行う評価の観点のひとつには、評価結果をうまく活用しているか、ということも重視されていました。つまり結果のよしあしだけにかかわらず、評価

	<p>の結果がPDCAサイクルの中できちんと機能して、改善のプロセスが確立されているかという視点で評価が行われていました。</p>
<p>委員</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 前回、大学から説明があった年度計画を見直してみたのですが、中期計画と年度計画の関係がよくわかりません。大学が何を達成しようとしているのかもわかりにくいと思います。前回も申し上げたとおり、目標とする指標の設定や中期目標を達成するための工程表があれば、進捗度についての評価をすることは十分出来ると考えられますので、やはり、指標や工程表を大学側に示してもらいたいと思います。
<p>事務局</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 指標を設定することは大事なことでと考えております。また、中期計画の年度別スケジュールについては、大学に再度依頼したいと思います。
<p>委員</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 目標自体が妥当であるかという議論は現段階で可能ですか。
<p>事務局</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 中期目標を市が示し、それを受けた大学が中期目標を策定し、さらに中期目標期間の年度計画を策定することになっています。また、中期目標や中期計画については、当委員会の意見を聴くこととなっており、当委員会で審議した結果、目標と計画は妥当であるとの意見を出しております。さらに、中期目標については、議会でも可決されております。
<p>委員</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 中期目標と中期計画についての議論は一応終わっているということですね。
<p>事務局</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ はい。繰り返しになりますが、当面は年度評価をどうするかという観点からご審議頂き、大学が策定した計画がどの程度実施されているかという進捗度を年度ごとに評価する。また、評価は大学の自己評価に基づいて行う観点から、評価の報告に記載されている内容の裏づけになる資料は必要だと考えています。さらに、評価の質を継続的に高めていくという観点から評価手法は改善しながら取り組んでいく必要があると考えております。
<p>委員</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 大学の自己評価に基づいて評価を行うということであれば、当委員会が評価するに当たっては、事前に大学から評価報告書のようなものが提出されるということですね。計画に対する大学の実施状況がどうなっているかが事前に把握できるという点では救い（方向性が見えてきた）です。

委員	<ul style="list-style-type: none"> ・ 評価の内容については、評価される（大学）側が、気が付いていないこともあるようです。例えば、よい取組みをしているのに大学が気がついていないこともあれば、逆に、社会常識上、民間では当たり前の取組みが大学の自治の世界では画期的な取組みとして取り上げられるようなこともあると思います。
委員長	<ul style="list-style-type: none"> ・ 各大学が独自に取り組んでいる自主的な自己評価や自己点検は、国への報告書よりも幅広く取り組んでいる例が多々見受けられます。他の大学の自己評価や自己点検の調書が入手できれば、参考にしたいと思います。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・ 必要なものは入手して今後の委員会等で参考資料として配付したいと思います。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・ 繰り返しになりますが、少なくとも、中期計画の各項目についていつ頃実施するのかどこまで実施するのかはあらかじめ示していただきたいと思います。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・ 中期計画の年度別スケジュールについては、大学に再度依頼したいと思います。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・ 評価の対象をどこまでするのか、まだよくわかりません。大学から出てきたものだけを評価すればいいのか、それともそれ以外のものも含めて評価するのかイメージがつかめません。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・ 国の事例を説明しますと（大学から提出されたものが基本的に評価の対象となっています。）大学から提出された調書を基に、計画の各項目ごとに年度の進捗度を段階別で評価しております。また、全体的な評価については特記事項として大学が記述式で記載するような様式になっており、大学は、年度計画の項目を総括した上で特に特色ある取組みや工夫した点については（年度計画の項目にこだわらず）しっかりとPR（記載）できるようになっています。大学から提出された調書に基づき国の評価委員会は評価を行うという仕組みです。
委員長	<ul style="list-style-type: none"> ・ 他にもまだまだ質問等がありますが、本日は議論を深めるために具体的な事例検討も行うこととしております。次の議題に移りまして、ご質問やご意見を伺いたと思います。

	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">(2) 国立大学の評価方法等について(事例検討)</div>
委員 長	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「評価方法等」については、国立大学を先行事例として取り上げながら具体的な審議を行いたいと思います。 ・ では、事務局から国立大学の先行事例について説明をお願いします。
事 務 局	事務局より資料について説明
委員 長	<ul style="list-style-type: none"> ・ 委員の皆様、意見・質問等があれば、お願いします。 ・ 具体的かつ先駆的な取組みを行っている事例です。 ・ 特に、意見・質問等はないようですが、各委員におかれましては、本日の資料に再度、目を通していただき、次回、さらに議論を深めていきたいと思います。 ・ 最後に、今後のスケジュール等について、事務局から説明をお願いします。
事 務 局	<ul style="list-style-type: none"> ・ 次回は、委員長からもご要望がありましたが、大学から「大学の自己評価等」について説明をしていただく機会を設けたいと思います。また、事務局が本日の議論を整理しまして「評価の指針(案)」のたたき台を作成しますので、その指針(案)について審議していただくということでしょうか。 ・ 次回の日程は、委員長及び各委員の日程に加え大学と調整し決定するということがいかがでしょうか。
委員 長	<ul style="list-style-type: none"> ・ 只今、事務局から次回の内容と日程について提案がありましたが、如何でしょうか。 <p style="text-align: center;">《各委員了承》</p>
委員 長	<ul style="list-style-type: none"> ・ それでは、本日の審議を踏まえて、事務局が「評価の指針(案)」を事前に作成し、次回の委員会で審議するということが宜しいでしょうか。 <p style="text-align: center;">《各委員了承》</p>
委員 長	<ul style="list-style-type: none"> ・ では、これで本日の会議を終了します。 <p style="text-align: center;">委員会終了</p>